

水稻の生育状況と当面の対策

基本技術を励行して消費者に「おいしいお米」を届けよう！

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>

第 5 報
千葉県農林水産部
平成28年7月15日

早生品種の出穂期は平年より2日から3日程度早い 出穂期後の水管理を徹底し、品質向上を！ 斑点米カメムシ類の防除は確実に

[生育概況]

4月20日頃に植付した「ふさおとめ」、「ふさこがね」、「コシヒカリ」は、平年より2日から3日程度早く出穂期を迎えました。

また、5月1日頃に植付した「コシヒカリ」は、平年並みの7月24日頃から出穂期を迎えると予測されます。

表1 品種別の出穂期

品種	植付時期	出穂期（一部、予測）（※）			
		県北 （成田市）	九十九里 （茂原市）	内湾 （千葉市）	県南 （館山市）
ふさおとめ	4月20日	7月14日	7月10日	7月10日	7月10日
ふさこがね	4月20日	7月15日	7月11日	7月11日	7月11日
	5月1日	7月20日	7月16日	7月16日	7月16日
コシヒカリ	4月20日	7月20日	7月17日	7月18日	7月18日
	5月1日	7月27日	7月24日	7月25日	7月25日
	5月10日	8月2日	7月30日	8月1日	7月30日
飼料用米(アキヒカリ)	5月15日	7月25日			
飼料用米(夢あおば)	5月15日	7月30日			

（※）出穂期とは全茎数の40～50%が出穂した日。「ふさおとめ」、「ふさこがね」、「コシヒカリ」は水稻作柄安定対策調査結果等から（一部、幼穂形成期からの予測値）。飼料用米は栽培事例からの予測値。

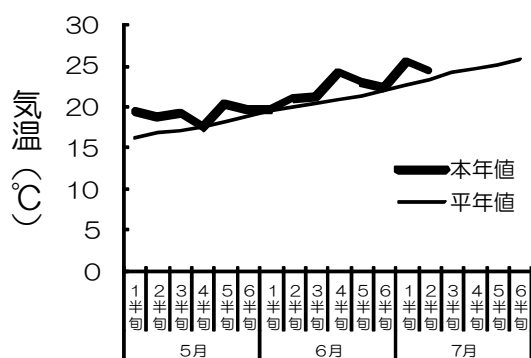


図1 日平均気温の推移（アメダス、佐倉）

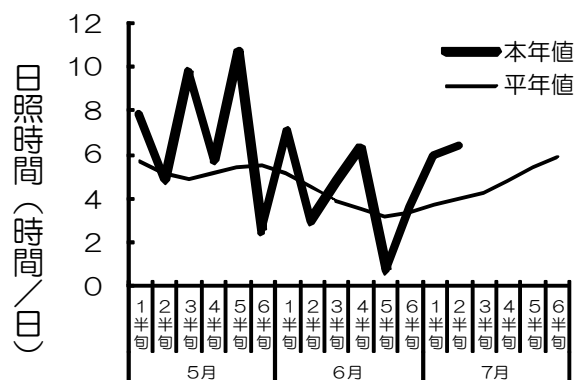


図2 日照時間の推移（アメダス、佐倉）

[これからの管理のポイント]

■ 穂肥の実施

5月に植付した「コシヒカリ」は、穂肥の時期となります。生育に応じて適期に穂肥を実施しましょう。（詳細は「水稻の生育状況と当面の対策」第4報を参照）

■ 斑点米カメムシ類の防除（斑点米カメムシ類の多発生に注意）

飼料用米でもカメムシ類をはじめとした病害虫防除は適切に実施しましょう。

斑点米カメムシ類（特にアカスジカスミカメ）が多発生するおそれがあります（農林総合研究センター「病害虫発生予察注意報」7月1日）ので、共同防除や個別防除を確実に実施し、斑点米の発生を防ぎましょう。

なお、穂揃期頃に共同防除を実施した地域においても、その後、出穂期7日後から14日後頃の乳熟期に斑点米カメムシ類が多く見られた場合は、農薬の収穫前使用日数、使用回数に注意し、追加防除を行いましょ。カスミカメムシ類にはキラップ粒剤、スタークル（アルバリン）粒剤、ダントツ粒剤も効果が期待できます。

また、周辺より出穂の早い水田や、特に遅い水田では集中的に加害されやすいので注意しましょう。

表2 斑点米カメムシ類の防除薬剤

収穫前使用日数	薬剤名
収穫7日前まで	エルサン粉剤3DL、エルサンバッサ粉剤20DL、トレボン粉剤DL、スタークル（アルバリン）顆粒水溶剤、スタークル（アルバリン）粉剤DL、ダントツ水溶剤、ダントツ粉剤DL
収穫14日前まで	MR.ジョーカーEW、キラップフロアブル、キラップ粉剤DL、トレボンMC、ベストガード粉剤DL
収穫21日前まで	スミチオン乳剤、スミチオン粉剤3DL、アクタラフロアブル

（※）農薬は、農薬取締法に基づいて、使用できる農作物の種類、適用病害虫、希釈倍率、収穫前使用日数、総使用回数などが定められています。ラベルをよく読んで、適正に使用しましょう。

■ 乳白米の発生を防止する水管理（用水を大切に）

利根川水系では取水制限中のため、かけ流し防止や漏水防止を徹底し、用水を大切に使いましょ。

～出穂14日後までは湛水管理を行いましょ～

4月20日頃に植付した「ふさおとめ」「ふさこがね」は出穂期となり、「コシヒカリ」は間もなく出穂期となります。梅雨明け後の高温・水不足に注意し、出穂14日後までの間は湛水管理をしっかり行い、品質低下を未然に防ぎましょ。

また、その後、出穂14日後から出穂25日後までは間断かんがいにし、徐々に田面を固め、コンバイン収穫に備えましょ。なお、排水不良田では、出穂25日後に田面が露出するよう、出穂20日後頃を目途に落水を行いましょ。

なお、早期落水は品質低下を招く原因となります。ほ場毎に適切な水管理を行いましょ。

過去に掲載した内容や病害虫の発生予察情報等については、千葉県ホームページ「生育情報」を御覧ください。（<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>）

今回の「水稻の生育状況と当面の対策」は、7月29日発行予定です。